

令和6年度 内子高等学校 シラバス

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	3単位	学年	3学年
教科書	詳説 日本史(山川出版社)	副教材等	新詳日本史(浜島書店)				

1 学習の目標

- ・進路に応じた適切な学習を行い、基礎・基本事項を定着する。
- ・分野別の学習を行い、総合的に歴史的思考力を培う。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	第Ⅲ部 近世 第8章 近世の幕開け	<ul style="list-style-type: none"> <li>・織豊政権</li> <li>・桃山文化</li> <li>・幕政の安定</li> <li>・経済の発展・元禄文化</li> <li>・幕政の改革</li> <li>・幕府の衰退</li> <li>・化政文化</li> </ul>	中間考査
	第9章 幕藩体制の成立と展開		期末考査
	第10章 幕藩体制の動揺		
第2学期	第Ⅳ部 近代・現代 第11章 近世から近代へ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開国</li> <li>・尊王攘夷と討幕運動</li> <li>・新政治体制の確立</li> <li>・明治維新と富国強兵</li> <li>・第一次世界大戦</li> <li>・政党内閣とワシントン体制</li> <li>・経済の動向と社会運動</li> </ul>	期末考査
	第12章 近代国家の成立		
	第13章 近代国家の展開		
第3学期	第14章 近代の産業と生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近代産業の発展</li> <li>・市民生活の変容と大衆文化</li> <li>・恐慌の時代</li> <li>・第二次世界大戦</li> </ul>	
	第15章 恐慌と第二次世界大戦		

3 評価の規準

【知識・技能】

授業で学習した基礎・基本事項を理解することができる。

【思考・判断・表現】

様々な資料を活用し、資料の読み取りや解釈を行うことができる。また資料をもとに、考察、分析を行うことができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

歴史に興味・関心を持ち、社会で見られる課題について主体的に追及し、解決しようとする事ができる。

4 評価方法

定期考査で内容が理解できているかを確認します。

ワークシートやレポートを随時点検するとともに、授業態度を評価します。

5 学習のアドバイス

- ・授業で必要だと思われることはプリントにメモをとり、分からないことはその場で担当教員に質問しましょう。
- ・資料を読み取り、解釈する力を身に付けましょう。第一歩として、教科書や資料集の資料を見る習慣を身に付けましょう。
- ・予習は当然のことですが、特に復習に力を入れましょう。